

くらしの情報あれこれ



● 毛染めによるアレルギーに注意しましょう アナフィラキシーが起きることも！

[事例]

旅行当日、自分で毛染めをした。その後車で空港に向かい、到着したらだんだん意識がもうろうとしてきた。空港の診療所で診てもらったところ「アナフィラキシーショックを起こしている」と言われ、救急車で近隣の病院に行き、抗アレルギー注射を打って事なきを得た。

[アドバイス]

- 白髪染めなどのヘアカラーリング剤は、アレルギー性接触皮膚炎を起こしやすい傾向があります。また、さまざまな症状が現れる急性のアレルギーであるアナフィラキシーが起こることがあります。
- これまでに異常を感じたことがなくても、継続的に毛染めをするうちにアレルギーになることがあります。毎回アレルギー反応を調べるパッチテストをしましょう。美容院などで行う際も注意が必要です。
- 一度でも、かゆみ、赤み、痛みなどの異常があった人は、以後の使用は絶対にやめてください。パッチテストもしないでください。1度目のアレルギー症状が軽くても、使用し続けるとしだいに症状が重くなる場合があります。
- 異常を感じた場合は、使用を止めて、医療機関を受診しましょう。

[相談時間] (月)～(金) 10:00～17:30 (電話相談は9:00～17:30)
※ (祝) (休)、CiC休館日は除く。